

|  |                              |     |
|--|------------------------------|-----|
| 研究種別   | 成長戦略課題                       |     |
| 研究課題名  | アニマルウェルフェアに配慮した肥育豚の飼養管理技術の開発 |     |
| 研究期間   | 令和4年度 ~ 令和6年度                |     |
|  | 評価項目                         | 平均点 |
| 1  | 研究計画の進捗度及び<br>今後の研究計画の妥当性    | 4.0 |
| [コメント]<br>アニマルウェルフェアの調査、アンケートの実施、環境エンリッチメント資材の投入等を計画通り行い、生産性との関連を検討するなど、順調に進捗している。環境エンリッチ資材の投入試験では、闘争行動や唾液中のコルチゾール濃度の減少が認められ、事故の低減につながる技術の開発が期待できる。<br><br>計画は具体的で、達成しうる目標と考えられる。環境エンリッチメント資材については、様々な日齢で効果が得られるように更なる検討を期待する。<br><br>国内外のアニマルウェルフェアの動向を注視しながら、飼養技術の実用化を更に進めてほしい。また、アンケート結果に「県AW認証申請を行わない」との回答が多かったことから、AWIについて県を挙げて一般消費者にPRする必要があると考える。 |                              |     |